

公共事業事前評価調書(平成 29年度予算要望)

所管課: 河川課

担当班: 企画開発班

| | | | | | | |
|-------------------|--|---|---------|---------------------------|-------|----------------|
| 事業名 | 田原川河川改修事業 | | 事業区分 | 河川改修 | 事業主体 | 沖縄県 |
| 事業箇所 | 与那国町字与那国地内 | | | | | |
| 事業の諸元 | 事業区間 L=約1.3km 護岸改良 一式、橋梁改築 一式、水門改築 一式 | | | | | |
| 事業の概要 | 本事業は、田原川沿川の与那国地区を浸水被害から防御することと、良好な河川環境の保全・創出を目的として、二級河川指定区間(1.292km)について河川改修を行うものである。 | | | | | |
| 事業の必要性・効果等 | <p><必要性等> 当該河川は、現況流下能力が計画流量より大幅に不足しており、平成20年9月台風による家屋浸水や平成27年4月豪雨による道路冠水などの被害が発生している。そのため、治水安全度で30年に1回程度の洪水規模に対して安全に流下させる河道整備を実施し、浸水被害の軽減を早期に行う必要がある。また、現況河川は水路状で自然に乏しい河川環境となっていることから、多自然川づくりにより良好な河川環境の保全・創出を図る必要がある。</p> <p><効果等> ・水害の防御 ・自然や生態系の保全と創出</p> | | | | | |
| 事業期間 | 事業採択 | 平成 29年度 | 完了(予定) | 平成 38年度 | | |
| 全体事業費 | 12.3 | (億円) | 補助・単独の別 | 交付金 | 補助率 | 9/10 |
| 費用対効果 | B/C | 総便益:B | 16.5 | (億円) | 総費用:C | 11.1 |
| | = 1.49 | ① 被害軽減期待額 一億 ② 施設残存価値 一億 ③ 環境便益 16.5億 | | ① 建設費 10億 ② 維持管理費 1.1億 | | 基準年 平成 28年度 |
| 事業着手の熟度・上位計画との整合性 | 沖縄21世紀ビジョン基本計画において、「2 心豊かで、安全・安心に暮らせる島を目指して (4) 社会リスクセーフティネットの確立 イ 災害に強い県土づくりと防災体制の強化」に河川の治水対策が位置付けられている。 | | | | | |
| 環境への配慮 | 「自然環境に配慮した川づくり(多自然川づくり)」を基本方針とし、良好な自然環境の保全、環境への影響の低減及び環境の再生に努める。 | | | | | |
| 関係する地方公共団体等の意見 | 与那国町より、当該区間の浸水被害解消の要望がある。 | | | | | |
| 概要図(位置図) | <p>祖納港 河口水門 与那国町役場 与那国中学校 与那国小学校 支川 田原川 事業区間 L=1.3km</p> <p>【与那国島】 田原川</p> <p>【凡例】 流域界 河川 管理区間 基準地点 浸水実績H20 </p> | | | | | |